



anniversary yokohama  
midorigaoka highschool

th

重田諭吉

高校24期

「100周年に寄せて」



創立百周年を迎え大変喜ばしく思います。早いもので、私が卒業して51年が経過しました。入学当時は大学紛争の火種が高校にも燻り色々なことがありましたが、今思えば懐かしい思い出ばかりです。私立理系のクラスにいた私は、国語と社会のどちらかで受験できる横浜市立大学になんとか滑り込むことができました。佐久間先生には受験前の冬休みに古典の特訓をして頂き感謝しております。

その後、大学に残り教員として過ごしていましたが、2002年に学校評議員制度が発足し、30年ぶりに委員として緑ヶ丘高校を訪れました。体育館は建て替えられていましたが、校舎は昔のまま理科室には昔の机や棚がまだ置いてあり大事に使っておられるなという印象でした。それがここ10年くらいの間に校舎の立替や図書館の整備が進み見違えるようになり、新しい体育館の建設も始まる様です。令和4年度からはスーパーサイエンス・ハイスクールにも採択され、より充実した教育環境のもと未来を担う人材を育てて行かれることと期待しています。

横浜市立大学名誉教授、理学博士、日本原子力研究開発機構客員研究員：1976年横浜市立大学助手、1995年同助教授、1999年同教授を経て2019年退職、この間、大学院国際総合科学研究科長、生命ナノシステム科学研究科長、2010年から2019年まで副学長を務めた。

